

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年2月2日(2023.2.2)

【公開番号】特開2022-138681(P2022-138681A)

【公開日】令和4年9月26日(2022.9.26)

【年通号数】公開公報(特許)2022-176

【出願番号】特願2021-38699(P2021-38699)

【国際特許分類】

G 06 T 19/00 (2011.01)

10

【F I】

G 06 T 19/00 600

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月25日(2023.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータを、

現実世界における所定のレースに関する第1情報を受信する受信手段と、  
前記第1情報に基づいて、レース場を表すレース場オブジェクトと、前記所定のレースの出場者または移動体を表す移動オブジェクトと、を含む仮想オブジェクトを生成する生成手段と、

前記コンピュータにより撮像された前記コンピュータの周囲の現実画像に、前記仮想オブジェクトを重畠させて表示する表示手段と、として機能させ、

前記第1情報として、前記所定のレースの実施中における前記出場者又は前記移動体の位置情報と、前記位置情報に対応する時間情報と、を含み、

前記表示手段は、前記第1情報に基づいて、前記レース場オブジェクト上において前記移動オブジェクトを移動させ、前記所定のレースに対応する仮想レースを表示し、

前記コンピュータを、さらに、

前記コンピュータのユーザの操作入力に基づいて、表示されている前記仮想レースの視点を変更する変更手段と、として機能させる、

プログラム。

【請求項2】

前記変更手段は、前記仮想レースの視点を、前記仮想レースの進行状況に基づいて決定される視点に変更する、

請求項1に記載のプログラム。

【請求項3】

前記変更手段は、前記仮想レースの進行に応じて、自動的に、予め設定された少なくとも2以上の視点に順次切り替える、

請求項1又は請求項2に記載のプログラム。

【請求項4】

前記変更手段は、前記仮想レースの進行に応じて、自動的に、予め設定された第1視点から第2視点まで連続的に視点を変更する、

請求項1から請求項3のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項5】

40

50

前記変更手段は、所定の基準に基づいて選出された前記移動オブジェクトの移動に応じて視点を変更する。

請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記変更手段は、前記所定の基準に基づいて選出された前記移動オブジェクトからの視点に変更する。

請求項 5 に記載のプログラム。

【請求項 7】

前記変更手段は、前記レース場オブジェクトにおける所定の位置からの視点に変更する。

10

請求項 1 から請求項 6 のいずれか一項に記載のプログラム。

【請求項 8】

第1コンピュータと、前記第1コンピュータと通信接続可能な第2コンピュータと、において実現されるシステムであって、

前記第2コンピュータは、

現実世界における所定のレースに関する第1情報を取得し、

前記第1情報を第1コンピュータへ送信し、

前記第1コンピュータは、

前記第1情報を第2コンピュータから受信し、

前記第1情報に基づいて、レース場を表すレース場オブジェクトと、前記所定のレースの出場者または移動体を表す移動オブジェクトと、を含む仮想オブジェクトを生成し、

前記第1コンピュータにより撮像された前記第1コンピュータの周囲の現実画像に、前記仮想オブジェクトを重畠させて表示するものであり、

前記第1情報として、前記所定のレースの実施中における前記出場者又は前記移動体の位置情報と、前記位置情報に対応する時間情報と、を含み、

前記重畠させて表示することは、前記第1情報に基づいて、前記レース場オブジェクト上において前記移動オブジェクトを移動させ、前記所定のレースに対応する仮想レースを表示することを含み、

前記第1コンピュータは、さらに、

前記第1コンピュータのユーザの操作入力に基づいて、表示されている前記仮想レースの視点を変更する、

システム。

20

30

40

50